



# 水害後の機械の取り扱いにつきまして

2021年8月20日

**水害後の機械の通電は感電・燃損等の恐れがあり危険です。  
安全が確認できるまで電源は投入しないでください。**

## 1. 十分に乾燥させる

- ①作業場などは、窓を開け通気を良くし乾燥させてください。
- ②乾燥機などの製品については、開口できる部分を開けて水を外へ排水してください。
- ③水に浸かった部品は取り外し、汚れを水洗いしてから通気性のある場所にて乾燥させてください。（電気部品・モータ類は交換してください）
- ④機械の内部は、可能な限り泥を取り除き濡れている場合は乾いた布で拭き取ってください。

## 2. 完全に浸水した場合

- ①感電・焼損などの危険性があります。完全に乾くまで電源を入れしないでください。
- ②泥や汚水により、電子基板やスイッチ関係が錆びつき腐食・回転部の固着へと繋がります。

予想されるトラブルとして、「モータ類の焼損・接触不良・動作不能・回転部の過負荷」などが考えられます。

まずは、ご購入いただきました販売店へご相談ください。



■ 本件に関するお問い合わせ

経営企画部 広報グループ

TEL / 0237-43-8834 (ダイヤルイン)

〒999-3701 山形県東根市大字東根甲5800-1 【E-mail】 info@yamamoto-ss.co.jp